

天声人語の名づけ親 西村天囚 が見た近代日本

阪大の源流・懐徳堂が
残したものの



日時……平成 30 年 12 月 8 日（土）開場 12:30 開演 13:00（終了予定 16:00）
場所……中之島会館（大阪市北区中之島・中之島フェスティバルタワーウエスト 4 階）
主催……懐徳堂記念会、阪大文学研究科、朝日新聞社
定員……250 名（事前申し込み必要、先着順）
参加費…500 円（明治時代の朝日新聞復刻版などの資料代を含む）

第一部 基調講演

湯浅邦弘（大阪大学教授）「西村天囚の知のネットワーク」

第二部 対談

湯浅邦弘×八板俊輔（鹿児島県西之表市市長）
「種子島から大阪へ、そして世界へ」

◆申し込み方法

Eメール（tensyu@asahi-family.com）か FAX（06-6201-0636）で、
件名に「天囚シンポ」と記載し、参加人数（1 通 2 人まで）、参加者全員の氏名、年齢、
性別、代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記。問い合わせは天囚シンポ事務局
（06-6201-0638、平日 10 時～17 時のみ）。
締切は、Eメールの場合 11 月 26 日（月）、FAX の場合 11 月 12 日（月）まで。